



校長室だより

第 4 9 号
(通算第102号)
令和5年2月7日(火)
大崎市立沼部小学校
校長 吉田 浩之

努力は報われる

本日、校内テレビ放送で朝会を行いました。子供たちに話した内容です。

今日は「努力したことは報われる」という話をします。

報われるとは、日々の努力や苦勞したことに対して、それ相応の結果や成功を得ることです。

これが見えますか。今校長先生が持っているものは、一粒のお米です。遠くからだと何を持っているのか分かりませんね。

これならどうでしょう？遠くからみて、何粒も集まるとお米を持っているかなと思えるようになります。

学校の勉強、友達と仲良くすること、習い事、スポーツなどをぬまっこが、いろいろなところで頑張っていることを、校長先生はよく知っています。おととい、田尻クロスカントリー大会があり、大勢のぬまっこが参加しました。とても頑張っている姿を見ることができました。

今、皆さんが頑張っていることは、最初に見せた一粒のお米かもしれません。でも、ちょっとした失敗をしながら、できたよという自信を貯めていくと、お米として見えるようになってきます。見えるようになってくると、さらに頑張ろうという気持ちになってきます。

校長先生はよく「前を向いて、挑戦しようとする人」が大好きです。というお話をしています。テレビでもスポーツの番組や、頑張っている人を応援しようという番組が放送されます。そのような番組を見ていて、共通しているなと感じることがあります。あきらめないで最後まで、やり切ろうと前を向いて進んでいる人が、大きな大会で優勝したり、みんなから褒められたりしていることです。

スポーツ選手であったり、アイドルだったり、テレビなどで活躍している人、幼稚園や学校の先生、お医者さん、看護師さん、自衛隊員、警察官、消防士、パイロット、パティシエ、声優、そのほかいろいろな仕事をしている人、身近にいるすてきな人に憧れることが始まりですね。そして、その人のようになりたいと夢をもつこと、その夢が実現できるように、こつこつと努力を重ねていくことが大切です。6年生は自分の夢を図工の作品として表していました。6年生の夢、すてきだと思います。



校長先生は小学校の時の担任の先生に憧れて、小学校の先生になりたいと思いました。先生になるという夢をかなえるために、努力を重ねたつもりです。そのおかげで夢が実現し、先生になることができました。

一粒のお米は見えづらいですが、努力を重ねていくことで、目に見えるようになり、すばらしい結果や、成功を手に入れることができます。努力したことは決して無駄になりません。

あきらめないで最後までこつこつと努力を重ねていける、前を見て一歩ずつ確実に前進する、そんなぬまっこになってほしいと思っています。

大崎市内で、インフルエンザが流行り始めています。こまめに手洗いしましょう。

今日はだいぶ暖かいですが、寒い日も続きます。お互い体調管理には気を付けて過ごしましょう。